

【資料紹介】

長嶋酒造について

矢崎 康彦

一. はじめに

和光市立白子小学校は創立百四十周年を迎えるに当たって、郷土資料室の整備充実に取り組んでおり、私は昭和五十九年の社会科研究発表会で資料室設置を担当したことから学校応援団の一人として協力していた。

平成二十六年「長嶋酒造に唯一残されていたレンガ造りの煙突や納屋が撤去される。資料を頂けるかも」と、下新倉の吉田武司氏より紹介があり、早速校長と共に伺い、当主柳下氏のご了解を得て貴重な資料を白子小学校に寄贈して頂いたものである。

寄贈資料は、教育関係の教科書やノート、他に参考書や一般図書、酒造関係の図書及び道具や什器類、その他レンガ造り煙突の古レンガ等で、今回紹介する酒造日誌は、段ボール箱に保管されていた古い図書の中より奇



写真1 白子小学校児童の写生会風景
昭和 55 (1980) 年頃

跡的に発見された資料である。当資料は、他の酒造関係とともに白子小学校の式典前後に地域住民、保護者、児童に公開展示された。今回その一部を活性化し公開できる様になり、未だ不明な点が多い郷土の酒造り解明の一助になれたら幸甚である。

今回は、明治二十六年度酒造日記(第一号)に先立ち、より酒造りが詳細に記述されている(第三号)明治二十六年度酒造日誌の公開を優先した。ただし、目録中(5)桶遣法及び火入夏守日記以下(6)、(7)、(8)は紙面の都合上次の機会に譲ることにした。また、一部参考資料として重要と思われる記述は取り上げるとともに図や表に示した。

二. 長嶋酒造について

近年、日本酒は洋酒やビールの人気に押されて長く低迷していたが、今ではG20で各国首脳に紹介されるなど、ワインの様な芳香美味から世界に嗜好者が増加し、地酒・銘酒の醸造が盛んになっているようだ。

和光市においても長泉と秀峰の二銘柄が昔し醸造販売されていたが、残念なことに現在この地酒を賞味することはできない。

長泉を醸造していた長嶋酒造は、江戸時代から続く酒造だったが、昭和一八年に戦時の統制令から原料米の入手が困難となり廃業に至った。残された蔵は平成十一年に調査され、蔵の歴史、構造、レンガ煙突、酒造りについて、『和光市のむかし第十二集』に収録、公開されている。特に第五章の酒造りの章では、当主柳下稔氏から聞き取りをし十頁に及ぶ記述がまとめられ、記録の少ない地元酒造り関係唯一の報告書である。

その他、明治大正期の坂下を語る座談会をまとめた昭和五十六年の坂下公民館編集『坂下の歴史』の中に明治三十年代生まれの方の話が載っており、「酒はえびすこ(二月二十日)と正月ぐらいしか飲めなかつたので晩酌する人がうらやましかった。山下で売っている酒や焼酎を早飲みし、…中略…酒はコップ一杯十二銭、焼酎は八銭くらい」と回想している。

今回紹介の醸造日記は、当主稔氏の祖父に当たる柳下家二代目直三(蔵)

氏が一七才で情熱をもって酒造を行った貴重な実践の記録である。

第一号の日記では、一二七年前の蔵元の生活がリアルに描かれている。正月元日も午前一時から榷立^{かいたて}を行い、朝六時に洗浄してから朝食、午前中は米や糠^かの引取やムシロの修理、午後は配摺^{まき}りをして、夜は八時から配^{まき}の合わせ仕事、十二時から二つの醪桶^{もろみ}の榷立を終えてから安眠と。また冬季は、醪の温度を保つ為に熱湯を器に出し入れする仕事も加わり計り知れない労苦が伺われる。

第三号の日記は、日に日に変化する醪の状態に真剣に対応しつつ酒造りに励む蔵の人々の姿が記録されている。酒造りに欠かせない杜氏は川上佐一郎で、年俸五十円十慰労金と高額で越後中頸域郡から通年で迎えられ、他に季節契約の雇人が五名で酒造りを行っていた。

造酒用の米は地域の農家（本家・田中・鳥飼・小宮・天野氏等）から購入しており、他に妙典寺や上白子村（現練馬区）の山八水車からのも含め十一月～翌年九月まで二六三俵となっている。

明治二六年度の十二月～一月の清酒石高は、一三二石九斗七升五合であり、六回の配仕込で作られたことが分かる。

前述の、「和光市のむかし第十二集」長泉酒造の項三頁～三七頁の記述と、当資料とを重ねて読んで頂ければ、昔の和光の酒造りの様子が一層明らかになり、更に今後の研究課題も見えてくることを期待したい。

三. 第三号 明治二十六年年度醸造日誌

〈凡例〉漢字は原則として常用漢字を用いた。その他は原文に従ったが原文をそこなわない範囲で、次の点を改めた。

文字の繰り返しは、々（漢字）カタカナの二字以上繰り返しは、「く」で示した。

誤字や当て字などは右側に（ママ）と傍注した。また、抹消部分は――はやへキリトリとし、判読できない文字は□で示した。

史料を読みやすくするため、>で示された日は日に統一し、さらに



で囲んだ。

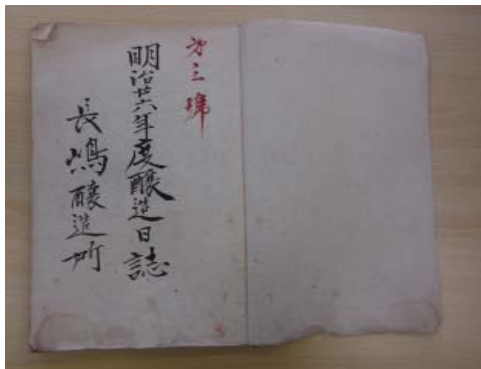


写真4 第三号明治二十六年年度醸造日誌①



写真2 白子小学校で保管されている長嶋醸造関係文書



写真5 第三号明治二十六年年度醸造日誌②

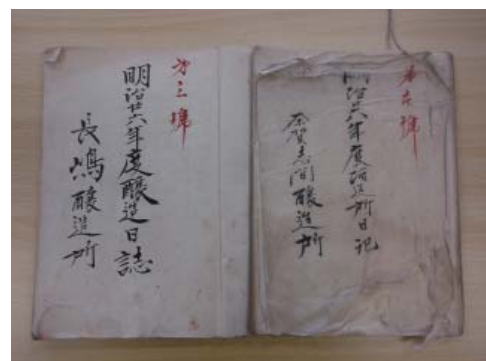


写真3 第一号・第三号明治二十六年年度醸造日誌

第三号 明治二十六年釀造日誌

(中表紙)

長嶋釀造所

明治二十六年釀造日誌目録

- (1) 仕込法 並二吸水法 糶使用ノ事
各号仕込日誌
- (2) 明治二十六年造酒一覽表
- (3) 全 年度酒造元料掲立概算表
- (4) 桶遣法及火入夏守日記
并二一ヶ年間賣上計算
- (5) 仕込中桶据並二諸器械据置法
夏桶諸器械据置ノ事
- (6) 明治二十六年十一月十九日より
二十七年九月三十一日迄 米買入高
- (7) 全 年度酒造人給料表
- (8) 明治二十六年十月一日ヨリ 壹ヶ年間諸職工日雇人雇高
二十七年 九月三十一日迄 並二給料高事業種目表

明治二十六年釀造日誌目録 終

(1) 明治二十六年釀造日誌
仕込法三部

附吸水法
杜氏

川上 佐一郎

	十一月三十日	十二月十七日	
一 六斗	一 壹石五斗	一 壹石五斗	一 壹石
一 六斗	一 八斗	一 八斗	一 壹石
一 壹石五斗	一 壹石	一 壹石	一 壹石
一 四日	一 参石	一 参石	一 参石
一 壹石五斗	一 参石	一 参石	一 参石
一 十二日	一 八斗	一 八斗	一 八斗
一 六斗	一 二十二日	一 二十二日	一 二十二日
一 十三日	一 四石	一 四石	一 四石
一 六斗	一 四石	一 四石	一 四石
一 十四日	一 五石四斗	一 五石四斗	一 五石四斗
一 六斗	一 参石	一 参石	一 参石
一 十五日	一 参石	一 参石	一 参石
一 壹石五斗	一 二十五日	一 二十五日	一 二十五日
一 十六日	一 四石	一 四石	一 四石
一 壹石五斗			
一 壹石五斗			

一	十二月二十六日	一	四石	留之味	一	参石壹斗	添糶 留ノ味	計石数 九拾壹石四斗
〃	二十八日	〃	二石	仲糶	〃	参石壹斗	留ノ味	仕込数 拾石四斗仕舞五本
一	六斗	一	参石五斗	留糶 仲ノ味	一	参石五斗	留糶 仲ノ味	拾石 仕舞壹本 合計 六本
〃	三十一日	〃	二十二日	仲糶	〃	二十二日	添糶 留糶 留糶 留糶	内 新口造り式本
一	壹石五斗	一	参石壹斗	添之味	一	参石壹斗	添之味	寒酒造り四本
〃	二十七年一月十日	〃	二十三日	留糶	〃	参石五斗	留糶 仲味	
一	八斗	一	参石五斗	添糶二ツ	〃	二十四日	仲糶 添糶 留糶	吸水法 但シ壹本仕込ノ割合
〃	十二日	〃	二十五日	仲糶	〃	参石壹斗	留糶 仲ノ味	
一	五斗	一	参石五斗	添ノ味	〃	二十六日	留糶 仲ノ味	添仕込水八五斗配三個 即チ壹本分二対シ壹石七斗五升
〃	十三日	〃	二十六日	留糶	〃	二十七斗	添ノ味 仲ノ味	添仕込水八壹石(但シ半仕舞□ノ割)
一	壹石五斗	一	参石七斗	添糶	一	参石五斗	留糶 添ノ味	仲仕込水八式石六斗五合
〃	十四日	〃	二十八日	仲糶	〃	二十八日	留糶 仲ノ味	計 六石八斗
一	九斗	一	参石七斗	留糶	〃	二十九日	仲之味	仕舞仕込水参石式斗五合
〃	十五日	〃	二十九日	留糶	一	式石	留之味	糶使用割合
一	参石五斗	一	参石五斗	添味 留糶 留糶	一	式石式斗	留之味	壹本ハ□倍ヲ使用ス
〃	十六日	〃	二十八日	添糶 留糶	〃	式石	留之味	
一	参石壹斗	一	式石式斗	仲糶 留糶	〃	式石	留之味	
〃	十七日	〃	二十九日	留糶 添味	一	式石	留之味	
一	参石五斗	一	式石	添糶 留糶	一	式石式斗	留之味	
〃	十八日	〃	二十九日	仲糶 留糶	一	式石式斗	留之味	
一	参石壹斗	〃	二十九日	留糶 仲ノ味	一	式石式斗	留之味	
〃	十九日	〃	二十九日	添味 留糶	一	式石式斗	留之味	
一	参石五斗	〃	二十九日	留糶 仲ノ味	一	式石式斗	留之味	

各号仕込日誌

(2) 酛第壹号仕込

明治二十六年拾壹月三〇日 酛糀六斗ヲ洗フ午後八時五十分入室入 (ムシロ数六枚ノ内四枚ハ

荒息ヲ抜キテ直ニ室ニ入レ跡^ヌ枚ハ湿度八十八九度ニシテ三四回廻リテ室ニ入ル) 直ニ

(六十時床操を)

床ニ伏セムシロ六七枚掛ケ置ク拾二月一日午後八時床返シ全九時五十五分熱騰トヲ

並ニ打室内ニ運送シ半切桶ニ入レ置ク二日午前三時が盛り (蓋五十六枚) 全午前

八時が荒仕事 (熱湯ハ午前七時□出ス) 全十一時が仲仕事全午後三時が仕舞

(ムシロ数六枚)

仕事 (仕事クノ間ニ積替アリ) 全午後七時が出糀下コモナシニ広ゲテ時一攪伴ス

糀ハ少シハゼヲトリ有リ三日時ニ廻ル全午後八時三十分酛ノ味ノコシキヲ出ス (壱石五斗)

三四回廻リテ其儘ニ置ク四日午前一時迄放置シ直ニ半切二十五枚ニ入レ場所ニ階仕

込水壱石七斗五升 (半切壱枚ニ付キゴンブリ一杯ニ杓テ式杯ナル) 汲入糀ヲ入レナラシ

置ク四日午前五時ヨリ手元廻リ五六回ナシ全十時頃ヨリ荒摺リヲナス事昼迄

全昼ヨリ又摺ル夜摺リ上ゲ半切十枚ニ合縮ス時平ガイニテ廻ル五日モ時二平

權ニテ廻ル六日モ然リ七日モ然リ七日夜壺基第四拾号第三拾六号ニ外ニ第

式号ト合併ノ打出ル桶第四拾三号ニ入ル時玉ガイニテ廻ル場所ハ二階南間東

側八日午後三時壺台イムシロニテ壺台巻ヲ卷キ附ケ其上ニムシロ立ニ四枚巻キ

附ケ時々廻ル九日モ然リ十日午前六時暖気ヲ入ル入レタテ八時ニ廻ラズニ壺人附キヲ十分

間位ニ廻ル同午後四時抜ク跡權立ニテ廻ル少シ甘味ガ出テ来タリ只ツヅラ蓋

丈ケヲ成シ置ク十一日暖気休ミ時ニ權立ニテ廻ル十二日午前六時暖気ヲ入ル全

午後四時抜ク少シ膨ミ面ニナリタリ澁少シ含ム時ニ廻ル蓋ハツズラ蓋ニテナス

十三日午前六時頃暖気ヲ入ル全日ヨリ膨ミ上ガル酸味少シ出テ来ル全午後四時

抜ク仕事全シ十四日午前六時頃暖気ヲ入ル追々膨ミ上ガル皆ナカニ泡ニナリタリ

フツキリモ出ル十五日、午前六時暖気ヲ入ル全正午十二時頃壺本抜キ又午後二時頃一本

抜ク皆フツキリニナリタリ香善シ熱光分アリ蓋ハ十四日ノ夜ヨリムシロヲ用ユ少シ

空気ノ流通口ヲ明ケル(十五日)午後六時頃一本配分ケヲナス半切一枚ニ残り壺台

時盛り)添廿一日午前八九時頃上リ居タリ一本ハ少シ急ク全午後八時頃劇音ナス

ニ残シタリ(十六日)午前四時又壺本上ゲル前全ジ特ニ玉ガイニテ廻ル(十七日)渋皮破ラヌ様ニ

(廿二日)泡方出テ来タリ時々廻シ蓋ヲ壺尺程明ケテ置ク(夜食時間)時頃

廻ル渋皮ニナル(十八日)時ニ廻ル(十九・廿日)モ前全

廿三日午後十一時頃仲ノコシキヲ出ス三四回廻リ夜食終リテ直ニ仕込下

拾貳月(十七日)午後九時半添糶ヲ入室ス十八、午後八時床返シ(十九日)午前

桶三尺式本大桶一本仕込水ハコシキノコモヲ切りテ直ニ入ル其前分物ヲナシ糶ヲ

二時盛り全九時荒仕事全十一時半仲仕事(十九日)仲糶壺石洗フ全午後

入ル仕込水(五石二斗)汲ム(廿三日)午前五時半仲仕事全十一時半仕舞

八時仲糶ヲ入ル(廿日)午前一時半床モミヲナス(十九日)午後八時添糶ヲ出スムシロ七枚ニ

仕事全午後六時頃半分室ヨリ出ス種子糶ノハイタ熱ノ有ル故ナリ

明ケテ時々廻ル(廿日)午後九時三十分添ノコシキヲ出ス(全日)午後四時添卸シヲナス三尺桶

全八時残出ス(廿三日)午前九時割權ヲ入ル全午後八時權ツキ以上全体

式本第一号第廿五号へ卸シ)コシキ出テ仕込前ニ仕込水ニ石ヲ入レ糶四枚ヲ入ル仕

ノ糶ヲ八分シ大桶第一号ニ五分下桶三本ニ三分ニ分配ス全十一時三十分

込終ル能ク攪伴シ蓋ヲナシ周リニムシロヲ掛ケ置ク(廿一日)午前九時頃割ガイヲ入ル

留ノ糶ヲ投入シ仕込水六石(下桶八杯ツ、大桶四十三杯)七斗ヲ汲ミ昼ニ仕舞ノコシキヲ出ス五石

ムシロヲ取ル蓋壺尺程明ケテ置ク全午後八時權ツキ蓋ハ前通り(廿日)午後八時

四斗三回廻リテ夜食ヲナシテ仕込ム(廿四日)午後二時半頃割ガイヲ入ル全午

三十分床モミ全十二時盛り後ハ不在不詳(廿一日)午後八時三十分出糶ムシロ十枚ニ明ケ

後八時オイツキ午後四時頃ヨリ泡方出テ来タリ(廿五日)午前一時頃一本

(廿日)午前九時仕舞ノ糶ヲ入ル全十一時三十分床モミ(廿一日)午後五時床返シ全八

大桶ニ打ツ高泡ニナッタリスツポン權ヲ衝ク(廿六日)モ然リ廿五日夜ヨリ泡パンヲナス

三十分時間位ニ一杯ニナツタリ下桶毛泡ニナル廿六日午後八時又一本大桶ニ入ル追々

泡方軽クナリタリ廿七日午後八時残り一本口打ヲナス同日午後ヨリフツキリニナル

廿八日正午十一時三十分頃温暖計ニテ検スルニ七拾三四度尤モ廻リテ直ニ見タル

ナリ午後ヨリ追々醪蓋ニナリタリ全日ヨリ冷シガイヲ使フ廿九日追々冷メル

同ジク冷シガイヲツク全日ハ未ダフツキリガ三十玉モ出テ有リタリ卅日モ時々引ガイヲ

ツク底ニ台ニハ居ツカズ追々冷メル時ニ廻ル醪蓋ハ追々消シブツブツ泡ニナリタリ

廿七年一月一日モ時々三十五本ヨリ四十本ノ冷シ權ヲツク二日モ然リ追々冷メル

四三日モ然リ熱ハスツカリ冷メタリ片側十五本位ツツ權ヲツク四日モ前全ジ五日モ然リ

熱ノ冷メルニ從テ醪ズラニナル六日午前一時頃醪検査済石数(石 35石) 全

日午後二時頃ヨリ上ゲ舟ヲナス(酒袋ハ五日午後一時頃水ノ脹リ代検査ト共ニ星ヲ

抜少シ水ノ切レ惠シ)(諸道具洗滌法ハ別帳ニ有リ)笠ニ階荒走りハツポ台ニ

八分ニ取ル入口ハ第十八号細上ゲ槽ノ終ルト清之酒ヲ四尺第七号桶ニ取ル槽

セルタ方パンヲ載ス全八時頃、蓋ヲ入ル全十一時頃掛ケ下ゲ全十二時本掛ケ七日

朝槽直シ全九時三十分本掛ケ壺台荒走り桶朝ヨリ呑切りヲナス全午後

八時ヨリ粕ムキヲナス続ヒテ二度目ノ上ゲ桶ヲナス八日朝迄ニ本掛ケヲナス全午

後五時頃舟直シ直ニ掛ケ下ゲ四尺第七号ヲ切メル粕ハ朝メニ掛ケテ粕桶ニ

入レタ飯終テ本掛ケ全九日午前四時頃ヨリ粕ムキヲナス(共ノ仕込ニテ清酒

十・十一・十二・十三・十四日其儘ニテ十五日呑切ルニ升程少々之レモ

二号ト全ジ十六日十七日十八日十九日モ呑切ル廿一日モ二回呑切ル

廿二日モ呑切ル廿三日廿四日モ呑切ル廿四日午前十時第六号

四尺第七号四尺ニ折引ヲナス廿四日午後折ヲカスリ伊舟打

ニ入ル後第二号□折共ニシボル初載無キ数□記ス

〈穴〉 正午十二時清酒検査ヲ(石数 2159) 入口ハ第十八

号 之三ケ一本造上ラル(九日ヨリ第七号(四尺) 売場ニナス

醪 式拾四石三斗五升四合

清酒式拾壹石五斗九升五合

実粕 1969

切り
張り紙

酏第弐号仕込

明治廿六年拾二月一日午後九時五十分酏糀入ルこしきヲ出ス二三回廻リテ直ニ室入レ

(温度前仕込全ジ位) 種子ハ大手一ツカミ二日午後九時三十分床返シ三日午前三時

(盛り全六時荒仕事三日午前四時頃熱湯ヲ二打程室内半切ニ入ル) 全十時

仲仕事床返シニ熱少シ月ハデ仕舞仕事午後一時半六時ニ出糀仕事前

通り四日午後九時酏ノ味ノコシキヲ出ス例ノ通り水壺石七斗五升ヲ五日午前一時

仕込ム全九時頃迄ニ手元三度廻リテ九時ヨリ荒摺リヲナス十一時又スル全午後

八時頃ヨリ始メ摺リ上げ半切拾貳枚ニ合縮ス時ニ平ガイシテ廻ル七日モ全ジ七日

午後八時壺台第四拾二号第四拾四号第四拾三号壺号□ノ打出ル桶ニ共ニ入ル

場所壺号酏ノ北ニ并列ス時ニ玉ガイニテ廻ル八日午後三時壺台ヲ巻ク

其上ニムシロ立立ニ四枚巻キ附ク時ニ廻ル九日モ然リ十日午前六時暖氣ヲ入レタテ八時ニ

廻ル全午後四時抜ク少シ甘ガ出テ来タリ只ツゞラ蓋丈ケヲナス打出シモ然リ十一日モ全ジ

暖気休ミ時ニ玉權シテ廻ル十二日午前六時暖氣ヲ入ル全午後四時頃抜ク蓋ハツ

ゞラ蓋ニテナス少シ膨ミ面ニナリタリ渋少シ出テ来タリ時々廻ル十三日午前六時

暖氣ヲ入ル全日ヨリ少シ膨ミ上ガル酸味少シ出ル全午後四時頃抜ク仕事全ジ渋モ

強クナル十四日午前六時頃暖氣ヲ入ル追々膨ミ上ガル内壺本ヲクレル皆ガ二泡ト

ナリタリフツキリ出ル全日午後四時頃抜ク全夜ヨリムシロツヅラ蓋ニ掛ケ少シ口ヲ

明ケル十五日午前六時頃暖氣ヲ入ル全午前十二時頃壺本抜ク又午後四時壺

本抜ク打出と桶モ抜ク皆フツキリニ成リ芳香強クナリタリ熱ハ充分有り蓋ハ

ムシロヲツゞラ蓋ノ上ニ掛ケ少シ口ヲ明ケ置ク時ニ廻ル十五日午後十時頃一本上ゲル半

切一枚残り壺台ニ残シ置ク壺台ハコモヲ取り敷台モ取り割槓三本ヲ台ニ

ナス早々冷却スル為メナリ時ニ玉ガイニテ廻ル十六日午前四時又壺本抜ク打出シモ

上ガル皆全ジ時ニ玉ガイニテ廻ル十七日時ニ玉ガイニテ廻ル渋皮ニ成リタリ十八十九日モ

全ジ迄二冷メル廿日午後四時ツボ台式本二寄ス時二廻ル廿二日モ時二廻ル一日
八九度位廻ル

拾二月廿一日午後九時頃添糶室入レ床揉ミ前仕込ト全ジ廿二日午後九時頃盛り

仕込前通り全ジ廿三日午後七時頃出糶全日午後三時添御シ三尺式本全七

時頃仕込水式石ヲ汲ミ入レ能ク攪伴シ置ク廿三日午後十一時五十分仲ノ糶ヲ入ル

廿四日午前二時三十分床揉ミ全日午後八時床返シ全十二時三十分頃盛り廿五日午

前四時荒仕事全九時頃仲仕事全十二時仕舞仕事全午後八時出糶廿四日

午後十時半頃仕舞ノ糶ヲ入ル全廿五日午前二時床モミ全午後七時頃床返シ廿五日

午後十一時盛り廿六日午前三時荒仕事全八時仲仕事全十二時仕舞仕事廿三日

午後十時半添ノ糶八斗ヲ入レ直ニ仕込水ニ石汲ミ入レ直ニコシキヲ出シ一回廻リテ仕込ム

蓋ヲナシシロヲ廻リニ掛ケ置ク廿五日午後二時割ガイヲ入レ全八時糶□ツキ廿六日

時々繰り上げ添ハ急ガズ飯ニテ落セシ故ナリ蓋壹尺程明ケテ置ク廿六日

午後八時^添仲ノ味ヲ下桶一本ヲ大桶ニ入レ^ヌ跡壹本ヲ下桶式本ニ直シ全十時

糶ヲ入レ仕込水ヲ（五石一斗）汲ミ直ニ仲ノ味ノ甑ヲ出ス三回廻ツテ夜食ヲ

食シテ仕込ム四石廿七日朝割糶ヲ入ル醪ハ通常ナリ少シ添ヨ一ノ泡ガ有

リシ故仲ハ落□シナリ廿六日午後五時頃仕舞ノ糶半分出ス又全七時頃皆出ス

時二廻ル廿七日午後八時頃分物ヲナス下桶四本大桶壹本当分ニナス全十時半頃甑ヲ^留

出ス三回廻ツテ夜食ヲナシ大桶打ゴモリ式本ヲナシ糶ヲ入レ一回廻リテ飯ヲ仕込ム其レ

ヨリ水ヲ仕込ム（五石六斗（八杯ツ）ヲ汲ミ）能ク攪伴ス廿八日午後二時頃割ガイ

ヲ入ル同午後八時頃下桶壹本ヲ大桶ニ打ツ其ノ前ニ糶衝ヲナス全夜ヨリ泡カ

少シ出テ来タリ下桶モ全ジ廿九日午後八時頃又下桶壹本打ツ廿日モ午前ハ

大泡ニ成リタリ下桶モ然リ時々廻ル同夜泡番ヲナス泡ハ二時間ニ桶口頭マデ昇ル

熱ナシ廿一日泡ガ少シ弱ニナツタリ朝九時頃下桶壹本打ツ又泡ガ多

クナリタリ時ニスツポン糶ヲ衝ク廿七年正月一日午前泡ガ消テ来タリ

全日朝残り下桶壺本ヲ口打ス泡ハ少シ出タリ全日午後ヨリ追口少々ナリタリ

(二日)午前泡トフツキリトノ間ニナリタリ夜マデニ皆フツキリニナラズ熱ハ誠ニ少シ(三日)ノ朝

方ニ泡五分位ニテ中ガ少シ高クナリ跡五分ハ渋皮ナリ全日ハ引權ヲ使ハズニ操

リ上ゲ置ク(三日)午後ヨリ醪蓋五分程持ツ熱ナシ(四日)モ会々^マ繰り上ゲ(五日)全ジ

少シ熱付ク口ハ繰り上ゲ置ク(六日)モ然リへ切トリへ例ノ通り繰り上ゲ

(七日)全ジへ切トリへ(八日)ヨリ式本權ニテ廻ル(九日)午前十一時半頃、

醪検査ヲ受ケ(石数 24693) 全午後二時頃ヨリ醪出シヨナス侍桶式本

全八時頃ヨリ上ゲ槽ヨナス(十日)午前一時三十分秤り入レ全六時掛ケ下ゲ全八時三十分頃

本掛ケヨナス(入口ハ第九号細) 荒走りハ前ノ壺台ニ八分目取ル槽笠三階

(若キ酒ハ入口ニ少シ張り棒ヲカマセ置ク醪ノ若キ故ニ蓋裏ニ露持ツ故ニナス

古シ醪ハ残シテ右様ノ事ハナサトモ善シ) 十日午前十時頃ヨリ醪出シ全夜五時

頃ヨリ二槽目ヲ上ゲル(十一日)正午十二時杆入レ全午後六時掛ケ下ゲ清酒ハ第九号

桶ニ入ル全日午後三時粕ヲ桶ニ入ルメ目掛ケズ荒走りモ引ク全午後八時頃本掛ケ

(十二日)午前式時半槽直シ終ル直ニ掛ケ下ゲ全六時本掛ケ全午後八時粕ムキメ目ニ

掛ケズ(切トリ) (十四日)清酒検査済石数 2157 (十五日)時々呑

切ル(十六日)モ時ニ呑切ル(十七日)然リ(十九日)切ラズ(廿日)廿一日(廿二日)呑切ル(跡

コモヲナシヲ置ク)

(廿三日)廿四日呑切ル(廿五日)朝飯ヨリ呑切リテ折引ヨナス第三号桶ニ引ク続イテ

折ヲカスル(廿六日)夜第一号折ト共ニ壺台ニ袋ヲ下ゲテシボル第三号折引桶コモ

ヨナス一号ノ共桁一駄清酒一樽半程出テタリ卅日午後全上ノ粕ムキヨナス

酏第三号仕込

廿六年十二月十二日午後八時元糴ヲ入室直ニ四枚室ニ入ル跡三枚ハ前任仕込位ニ冷

シテ入ル直ニ床モミ十三日午後七時三十分頃床返シ十四日午前零時頃盛り全午前五

時荒仕事全午前十時仲仕事間ニ積替ヲナス午後二時仕舞仕事

全午後七時三十分出糴糴ハ障リナケレドハゼヲトリ有リ全十四日夜ヨリ二階ニ

上ゲル十五日午後九時三十分酏ノ味ノ甑ヲ出ス三回廻リテ放置シ十六日午前二時

二階ニ半切ヲ据エ飯ヲ入レ仕込水ヲ汲ム糴ヲ入レナラシ置ク全朝六時ヨリ

十一時迄手元三回其レヨリ酏摺リヲナス(半切廿五枚仕込水前ニ大同小異)全

午後八時壺台式本ニ合ス第三拾八号四拾九号時ニ玉ガイニテ廻ル十八

十九日一モ全ジ全日コモヲ巻ク時ニ繰リ上ゲ廿三日朝六時頃暖気

ヲ入ル全午後四時抜操作前全ジ似犯サズ廿四日時ニ繰リ上ゲ暖気休ミツゞ

ラ蓋ヲ成シ置ク廿四日モ然リ廿五日午前六時暖気ヲ入ル全午後三時三十分暖

気ヲ抜ク時々繰リ上ゲ廿五日午前二時ムシロヲ巻ク廿六日午前六時頃暖

気ヲ入ル全午後四時ニ抜ク廿七日午前六時暖気ヲ入ル午後四時抜ク(廿六日ヨリ

少シ膨ラム甘ガ強クナリタリ)廿七日夜充分ニ膨ム廿八日午前六時頃暖気ヲ入ル全日

フツキリニ成リタリ全午後四時頃抜ク時々廻ル廿九日暖気入レズ全午前拾壹時一本

分ル又午後二時二又一本分ル半切一枚ニ残リツボ台ニ残スコモムシロヲ取り割横

ヲ台ニナシ置ク時々繰リ上ゲ此酏ハ仲間三本分ニテ打出シ一本アルナリ打出暖気

入ル全午後四時頃抜ク之レモフツキリニナリタリ卅日午前五時頃上ゲル仕事前通り

皆ナフツキリノ大ナルヲ見ル酏ハ充分ノ酏ナリ時々玉ガイテ繰リ上ゲ廿七年一日一モ

全ジ(酏分セシヨリ半日経テフツキリニナリタリ)二日モ同ジ三日午後ヨリ壺台第

□号何本ニ合縮ス時々繰リ上ゲ五六七八九十日モ全ジ十日午後八時四十

分頃添ノ糴ヲ入レ全夜十二時三十分床操ミ十一日午後四時半頃床返シ酏八時二廻ル

全夜十時盛り少シヲクレタリ(十二日)午前五時頃荒仕事全八時仲仕事全

十一時三把全仕舞仕事間々積替アリ(添糶ハ八斗仲壺石仕舞壺石)

酛八時々廻ル十一日午後十時頃熱湯ヲ三埴室ニ入ル十二日朝出ス全午後七時

三把分出糶全九時頃仲糶ヲ入ル全十二時頃床揉ミ(十三日)午後五時半頃床

返シ糶蓋ヲ入ル全午後四時頃添卸ス(坦シ仕舞三掛違仕込) 壺台

壺本ノ酛丈ヶ卸ス添桶三尺一本全午後八時仕込水壺石汲ミ入レ糶二枚

程入ル同午後九時三十分頃酛ヲ出ス(仕舞ノ糶五斗ヲ入ル十四日)午前壺時頃

床揉ミ仲ノ糶八十時頃盛り全(十四日)午前壺時半頃荒仕事五時頃仲仕事

全九時頃仕舞仕事間二積替アリ仲ノ糶午後七時出糶仕舞ノ糶ノ床モミ

一回廻リテ直ニ仕込ム蓋ヲ成シムシロヲ掛ヶ置ク十四日午後三時割ガイヲ入ル其レヨリ

時々廻ルアマリ急ガズムシロヲ取ル蓋ハスキ無ク成ス(十五日)全午後三時頃

二回目ノ添卸ス三尺壺本十四日午後六時三十分頃仲及ビ添糶ノ出糶全午後九時

仕舞糶ノ盛り全壺時頃荒仕事全(十五日)朝六時頃仲仕事全九時三十分

仕舞仕事間二積替アリ十四日午後十時三十分頃糶ヲ入ル全十五日午前

壺時頃床モミ全四時床返シ全九時盛り十四日夜二番糶ヲ衝ク全十二時

二十分頃荒仕事全(十六日)午前五時頃仲仕事全九時半頃仕舞仕事

間二積替アリ十五日午後七時頃仕舞糶ノ出糶十五日午後八時三十分頃添ノ仕

込水ヲ汲ム糶ヲ二枚積入ル能ク攪伴ス全九時三十分添ノ酛ヲ出ス一回廻リテ

直ニ仕込例ノ通り蓋ヲ成シムシロヲ掛ヶ置ク残り糶ハ其前ニ入ル仲モ添仕込水終ル昼ニ

仲ノ水ヲ二十六杯汲ム続イテ酛ヲ出ス四度廻リテ仕込ム十六日)午前十一時添ノ

割ガイヲ入ル全午後三時添仲ノ擢ツキヲナス十五日)午後九時頃仕舞糶ノ室

入レ全十二時床操ミ十六日)午後四時三十分床返シ(十五日)前ノ仲ハ大桶ニ入レテ(第

拾壺号) 仲ヲ仕込ム) 十六日)前半仕込ノ仕舞ヲ仕込ム四五回廻リテ仕込但シ大

桶ニテ之デ半分キマル全夜八時頃仕舞糶ノ盛り全夜一時荒仕事(十七日)午前

五時頃仲仕事全九時頃仕舞仕事全午後六時頃出糞跡二回目ノ

仲[○]十七日午後九時半頃コシキヲ出ス四回廻リテ他ノ廻リ物ヲナシテ糞ヲ入ル飯

ヲ仕込ム仕込メテヨリ仕込水[○]下桶式本二二三杯ヅ、汲ム[○]十八日午前十時割糞ヲ入ル

午後二時糞ヲツク全午後八時本糞ヲツク大桶ノ方ハスツポン糞ヲツク[○]十八日午

後ヨリ泡ニナル全午後九時四十分頃仕舞ノ甑ヲ出ス三回廻リテ夜食ヲナシ

飯ヲ仕込ム無シヨリ仕込水ヲ汲ム[○](中桶三尺四本糞ハ其前二入レテ能ク攪伴ス)[○]十

[○]九日午前九時半頃割糞ヲ入ル全午後二時三十分糞ツキ全八時本糞ヲツク夕

方四時下桶式本ヲ大桶ニ入ル時々廻ル[○]十八日ニテ壺本キマル[○]十九日泡ガタ方壺尺五寸

程上がりタリ[○]廿日ハ高泡ニナリタリ一時三十分間ニ一杯ニナリタリ時ニスツポンガイ

ヲツク下桶モ全日ハ泡ニナリタリ[○]廿一日日本泡ニナル時二片側廿五本位ヅツ糞ヲ

ツク下桶モ泡ニナリタリ熱ハ六十度内外ナリ[○]廿二日午前五時三十分下桶一本打ツ

泡ハ五六寸程上ガル丈熱ナシ今夕泡ガ力ニ泡ノ様ニ成リタリ[○]廿三日朝五時

口打ヲナス[○]廿四日フツキリニナリタリ熱モ少シ出テ来タリ誠ニ冷湧ナリフツキリモ

少シ小力サナリ中央ハ渋皮ニナリタリ時ニ操り上げ泡ガ無クナリテカラハ操り上げ

置ク廿四日午後ヨリ少シ上等フツキリニナリタリ時ニ操り上げ今日ハ口打シテ

ヨリ少シ熱ガ出テ来タリ醪温度六十五六度位ナリ[○]廿五日朝本フツキリ少シ消テ

来タリ廿五日モ時ニ操り上げ夜見シニ未ダフツキリ三分渋皮七分ニナリ熱誠ニ

僅少ナリ少シ熱附ク時ニ操り上げ廿六日午後ヨリ引糞ヲ使フフツキリ渋

皮消テ少シ醪面ニ成ル[○]廿七日全ジ追々熱ハ冷メル[○]廿八日モ時ニ冷糞ヲ使フ

少シ醪蓋ヲ持ツ全夜ハ渋皮ニナリタリ時々冷シ糞ヲ衝フ[○]廿九日モ全ジ

[○]廿九日モ[○]卅日[○]スツカリ冷メタルニ由リ操り上げ置ク[○]卅一日醪検査済(石数 25098)

[○]二月一日朝五時三十分醪出シヲ成ス全午後粕桶ヨリ袋ヲ出シ全八時上げ舟ヲ

ナスカサ三階入口第九号細ニ入ル荒走りヲ壺台一杯取ル[○]二日午前十時頃

本掛ケヲナス全午後九時舟直シ共ニ醪出シヲナス[○]三日午後三時粕ムキ全四

時上ダ槽（切トリ）荒走りナル粕ハ前通り粕桶ニ入ル（四日）朝

六時本掛ケ全日午後二時舟直シ直ニ掛ケ下ゲ全午後八時頃本掛ケ（五日）午前

四時半頃粕ムキ（切トリ）全午後壹時清酒検査済時

ニ呑ヲ切ル（七日）モ時ニ呑ヲ切ル（八日）モ全ジ（九日）モ全ジ大□式升程ツ、切ル（十日）モ

全ジ（十一）モ全ジ全日午後四時頃入口ニコモヲナス時ニ呑切ル（十二日）（十三日）モ

全ジ（十四日）（十五日）モ呑切ル（十六日）午前三時折引ヲナス第五十五号ニ引ク直ニ

張り残りナス折ハ第六号仕込ノ醪ト全併（四斗程）ナリ

清酒式拾壹石九斗七升壹合

酏第四号仕込

（廿六年十二月十三日）午前九時酏糶六斗ヲ入ル全十時頃床揉ミ（十四日）午後

八時床返シ全十二時三十分盛り全五時頃荒仕事全九時三十分頃仲仕事

全壹時三十分頃仕舞仕事都合ニ依リ詳細ヲ得ヌ間ニ積替有リ（十五日）

午後八時出糶（十六日）午後九時酏ノ味ノコシキヲ出ス三回廻リテ放置シ十二時三

十分仕込前全ジ（十七日）朝ヨリ手元三回廻リ全十一時荒摺リ全午後二時全八時本摺リ

半切十枚ニ合縮ス時ニ平摺ニテ廻ル（十八日）（十九日）モ然リ（廿日）モ時ニ廻ル全午後八時

壺台三本ニ合ス第□□第□□第□□時ニ廻ル（廿一日）モ然リ今日午後コモヲ

巻ク前ノ通り（廿二日）モ然リ（廿三日）午後六時頃暖気ヲ入ル全午後四時抜ク

（廿四日）時ニ權玉ニテ操リ上ゲツヅラ蓋ヲナシ置ク暖気休ミ（廿五日）午前

六時暖気ヲ入ル全午後四時頃抜ク（廿五日）午前式時頃ムシロヲ巻ク（廿六日）午

前六時頃暖気ヲ入ル全午後四時頃抜ク廿七日モ暖気ヲ入ル廿六日少シ膨ミ

ガ来タリ泡モ随分出タリ廿八日朝カニ泡ニナリタリ其レヨリフツキリニ成リタリ全日モ

五時五十分

朝六時頃暖気ヲ入ル全午後四時頃抜ク時二廻ル廿九日午前六時廿分前暖

気ヲ入ル全午後四時頃抜ク廿八日夜ヨリ一本膨ラム廿九日午前一時頃ヨリ一本膨

ラム全日モ暖気ヲ入ル全午後四時頃抜ク全日ノ夜見シニフツキリニナリタリ熱張ル卅日

モ時二廻ル前日ト全ジ暖気ヲ入ル出入時間全ジ卅一日午前六時三十分頃暖気ヲ入ル

全七時三十分頃抜ク時二静ニ操リ上げ全日夕方五時半頃一本酛分ヲ出ス

前通卅一日午後十二時頃残り一本上ゲル之レミナ上ゲ仕舞時ニ玉ガイニテ廻ル

廿七年一月一・二日モ然リ三日モ全ジ全日午後三時頃壺台ニ式本ニ

合縮ス時二操リ上げ四日モ時二操リ上げ五日モ全ジ六七八九十一十二十三十

四日モ全ジ全日午後十時三十分添糶ヲ入ル全壺時頃床揉ミ十五日午後四

時頃床返シ酛八時二廻ル全九時盛り全十二時荒仕事十六日午前五時

仲仕事全九時頃仕舞仕事全午後八時頃出糶十七日午後九時頃添

ヲ仕込十八日午前十時頃割糶ヲ入ル誠ニ具合善シ操作ハ皆ナ全ジ十六日

午後九時三十分頃伸ノ糶ヲ入ル十七日午後四時三十分頃床返シ全夜八時頃

八

盛り十時日午後一時頃荒仕事全四時頃伸仕事全十時頃仕舞仕

事添桶ハ壺本ナリ伸ノ糶十八日午後五時出糶添十八日午後二時三十分糶ツキ

全八時大糶ツク十八日二回目添出糶之レハ伸糶ト仕事一諸ナリ十七日午後

九時三十分頃留ノ糶五斗ヲ入レ全十二時床返十八日午後四時頃床返シ全八

時盛り添ハ皆ナ蓋ヲナシ置ク十一時荒仕事十九日午前四時伸仕事全九時仕舞

仕事全午後六時十分頃出糶二階ニ上ゲテ時二廻ル添時モ廻ル全午後八時大桶

第五十五号ニ入ル十八日午後十時三十分伸ノ糶ヲ入ル十九日午後四時床返シ糶蓋ハ

前ノ出糶ノ時ニ入ル全八時二十分盛り十九日午後三時二回目ノ添ヲ卸ス三尺一本全

九時三十分添伸ノ酛ヲ出ス添二回廻リテ直ニ仕込其前直ニ仕込水ヲ壺石汲入レ

糍ヲ入レテ飯ヲ仕込ム跡蓋ヲナシムシロヲ掛ケ置ク(廿日)午前十時頃割糍ヲ入ル

仲ハ添ニ続イテ仕込水式石六斗ヲ汲ミ入レ直ニ甑ヲ出シ三回廻リテ直ニ仕込ム

翌日(廿日)午前九時割糍ヲ入ル仲ノ糍(十九日)午後十一時三十分荒仕事全四時三十分

仲仕事全九時仕舞仕事間ニ積替アリ(廿日)午後六時出糍前一回ノ留糍ヘ十九日

午後六時出糍十九日午後九時三十分室入レ十二時床揉ミ種子ハ拵ニテ式合程(廿日)

(日)午後六時三十分第貳回留糍ノ床返シ直ニ盛り(廿日)午後三時割糍ツク添ハ全

式時三十分割糍ヲ入ル未ダ上部ニ醪ノ上ガリガ足ラズ然レモ桶底ハ離レテ居タリ

誠ニ勢力弱ナリ全午後八時カイツキ全十一時留糍ノ蓋仕事(廿一日)午前三

時三十分頃仲仕事全八時仕舞仕事全午後六時出糍廿一日少シ醪泡

午後三時

ニナリタリ二回目ノ添(口)弱全大桶ノ糍ツキ全八時又糍ツキ全八時四十分仲

ノ仕込水ヲ汲ム終ル糍ヲ入ル但下桶式本ニ其レヨリ甑ヲ出ス三回廻リテ廻物ヲナシ

夜食ヲナシテ仕込ム終ル桶蓋ヲ片面ニムシロヲ片面ニ掛ケテ置ク(廿二日)午前十

時頃割糍ヲ入ル午後二時三十分糍ヲツク全夜八時又カイヲツク大桶ノ方ハ泡

ニナリタリ時々スツポン糍ヲツク全夜午後九時三十分留ノ甑ヲ出ス(午前八時三十分下

桶式本ヲ四本ニナシ置ク)三四回廻リテ夜食ヲナシ其レヨリ仕込十一時三十分仕込水ヲ

汲ミ入レ能ク攪伴シ置ク翌日糍ハ八時頃入ル(廿三日)午後三時三十分下桶式本

打ツ泡ハ留マリタリ(廿四日)泡ガ出テ来タリ廻リ物ハ片側スツポン糍拾五本位ツツ

廻リ廿四日ニナリテハ泡ハ五六寸程切り上ガラス下桶ハ渋皮ニテ居ル熱ナシ(口)ハ

大桶醪ノ温度六十度位ナリ(廿五日)午後三時三十分下桶式本打ツ大桶ハ

泡五六寸程下桶モ少シ泡ツク(廿六日)朝五時口打ヲナス時タマスツポン糍ヲツク

泡少シ強クナリタリ泡ハ時ニ消ス(廿七日)午後一時桶蓋ヲ三四寸明ケテナス泡

変ジテガニ泡ニナル時ニ操り上げ(廿八日)午後三時三時見ルニカニ泡五分フツキリ五

分温度七十度位ニナリタリ(廿七日夜十一時頃胴巻ヲ二枚ニハカニ着セル)全夜

八時見ルニフツキリニナリタリ時ニ操り上げ全ジク蓋ヲ取りタリ全夜九時頃見ルニ皆

渋皮カニ泡三ヶ所有り測り有リタリ特ニクリ上ゲ廿九日モ然リ廿日渋皮ニナリタリ時

酏第五号仕込

冷シガイヲ使フ卅一日モ全ジ渋皮ニテ居タリ二月一日チ□冷シ權ヲ使へ切り紙

明治廿六年十二月十四日午後九時酏糀室入レ床揉不詳病氣故十五日

上ゲ置ク一日モ冷シ權ヲ使フ三日モ全ジ温度五十度位ニ冷メへ切り紙

午後八時床揉全九時三十分盛り十八日午前四時荒仕事全八時仲仕事全

〈切り紙〉グツ□湧ク五日午後一時醪検査済全二時醪出ル検査□

拾時三十分俵仕事全午後九時酏ノ味ノ酏ヲ出ス全十二時三十分酏仕込仕事

続ヒテ上ゲ舟ヲナス入口第□号桶ヲサシ三階荒走り壺台壱本ニ取ル終ル

全ジ十八日朝迄手元三廻リ其レヨリ荒摺リ全午後又スル全夜八時本摺リ半切

続イテ醪出シヲナス大桶ヲカスル夜舟セリ全午後八時カサニ階ニテ土蓋ヲ入ル

十枚ニ合縮ス時ニ平權シテ廻ル十九日モ然リ廿日モ全ジ廿一日午後八時壺台ニ

全十一時三十分杆ヲ入レ六日朝五時迄ニ掛ケ下ゲ六時三十分本掛ケ全日午後三時

二本合縮第□第□時ニ廻ル全日コモヲ巻ク時ニ廻ル廿三日午前六時暖氣

舟直シ直ニ掛ケ下ゲ全四時本掛七日午前三時三十分粕ムキ終ル荒走りヲ引ク

ヲ入レ全午後四時抜ク廿四日時ニ權玉シテ廻ルツツラ蓋ヲナシ置ク暖氣休ミ

粕ハ粕桶ニ入ル終ル二回目上ゲ槽カサ三階ノ之レニテ上ゲ切ル第五号仕込ノ醪ヲ

廿五日午前六時頃暖氣ヲ入ル全午後三時四十分頃暖氣ヲ抜ク廿五日午

〈切り紙〉全午後一時三十分杆入レ全五時頃掛ケ下ゲ全八時本掛ケ荒走りナシ八日午前

前式時頃ムシロヲ巻ク廿六日暖氣ヲ入ル全午後四時頃抜ク廿七日モ暖氣

四時舟直シ直ニハツ掛ケ七時掛ケ下ゲヲナシ全九時本掛九日午前四時頃ヨリ粕ムキ全十一

ヲ入ル全午後四時頃抜ク時ニ廻ル廿八日午前六時頃暖氣ヲ入ル全午後四時頃

時清酒検査済石21940時ニ呑ヲ切ル十日モ全ジ十一日モ全ジ全午後四時頃コモヲ

ナス二十三日モ時ニ呑切ル十四日十五日モ呑切ル(十三日コモヲナス)十六日午前四時頃

折引ヲナス第壹号桶ニ引ク終ル直ニ折リヲカスリ第六号醪ニ合併四

斗程折引キ桶八直ニ目張りヲナス

壺本膨らム甘ガ出テ来タリ廿九日モ例ノ通り暖気ヲ入ル全午後四時頃抜ク全日夜

三十分荒仕事全四時三十分仲仕事全十時仕舞仕事其間二積替アリ

見ルノニ少シオニ泡ニナリタリ廿日モ暖気ヲ入ル時二廻ル廿一日午前六時頃暖気入ル全午前

全午後五時三十分出糶廿日糶ニハ少シ月ハゼ有香モ少シオビ香有アリ廿一日夜

七時二十分頃ヨリフツキリニナリタリ一本モフツキリニナリ朝暖気入ル全午後四時頃

九時三十分頃仕舞糶ノ室入レ全十一時三十分床揉ミ種子壺合五勺程ヲ

抜ク皆ヨリ少シフクレタリ廿一日午後七時三十分壺本上ゲル全日残り壺本フツキリ

使フ廿二日午後五時三十分床返シ全八時盛り一回目ノ留ノ糶ト第二回目ノ添糶ハ

ニナル廿七年正月一日午後十時頃壺本上ゲル仕事ハ前通り二日モ時ニ操リ上ゲ

仕事全シ全八時出糶残り酏八時二廻ル廿二日午後九時三十分留糶ヲ入ル全十一時

三日午後三時頃壺台□号□本ニ合縮ス時ニ操リ上ゲ四五七八

三十分床揉ミ種子ハ壺合五勺程廿三日午後五時床返シ全八時四拾五分

九十一十二三十四五十六七十八十九廿日モ合シ

盛り廿一日夜九時三十分一回仲ノ糶ヲ入レシム全十一時三十分床操廿二日午後五時

廿七年正月十八日午後九時三十分添ノ糶ヲ入ル第四号仕込二回目仲ノ糶ト仕事

三十分床返シ全八時三十分盛り全十二時荒仕事全四時三十分仲仕事全九

ハ合シ廿日午後八時出糶全八時五十分仲ノ糶ノ甑ヲ出ス全十一時頃床モミ廿一日午

時三十分仕舞仕事間二積替アリ廿三日午後六時出糶廿三日午後三時第二

後四時三十分床返シ全八時盛り廿一日午後三時一本丈ケ添ヲ御ス三尺壺本残り

回目ノ添ヲ卸ス全八時仕込水ヲ汲ム其レヨリ直ニ糶ヲ入レ攪伴シ置ク全九時

跡八時二廻ル全夜九時三十分甑ヲ出ス(其前二仕込水ヲ汲ミ入レ糶ヲ入ル)二回

三十分添ヲ仕込ム□ヲ一回廻リ荒息ヲ抜キテ直ニ仕込ム直ニ桶蓋ヲナシムシロニテ

程廻リテ仕込能ク攪伴シテ蓋ヲナシ廻リニムシロヲ掛ケ置ク仲糶廿一日午後十一時

包ミ繩ニテ縊リ置ク廿四日午前十時頃迄ニ醪上ゲル廿三日午後十時第一回目

ノ仲ノ甑ヲ出ス三回廻リテ直ニ仕込ム（仕込水ハ添水廿三日午後八時^八時汲ム仲水全八時

五拾分ニ汲ミ入ル糶ヲ入レ能ク攪伴シ置ク）仲ハ大桶第壹号ニテ仕込ム廿二日

午後九時三十分仲ノ糶ヲ入ル全十二時盛り廿三日午後六時床返シ全八時三十分盛り

全十二時荒仕事廿四日午前五時三十分仲仕事全十一時仕舞仕事廿三日午

後九時三十分留ノ糶ヲ入ル全十二時床揉ミ廿四日午後五時床揉ミ全八時

盛り全ジ五時留ノ出糶廿四日午後九時四拾分留ノ甑ヲ出ス二回廻リテ大急ギニ

仕込テ水ヲ汲ミ入ル甑ハ少シ熱有リタリ糶ハメシ前ニ入ル廿五日午後二時時權ヲ

ツク全八時カイツキ少シ泡ツク但シ大桶ナリ添モ全ジク廿五日留ト全様權ヲツク

廿五日午後八時三十分添ヲ入レテ仕込水ヲ汲ミ石数未記入仲桶式本糶ヲ皆ナ入ル

全九時式拾分甑ヲ出ス三回程廻リテ直ニ仕込蓋壹枚ニムシロ一枚掛ケ置ク廿六日

朝皆上ガル全十時三十分割權ヲ入ル誠ニ好具合ニ静ナリ廿五日午後五時三十分留

ノ糶ヲ出ス廿八日大桶泡ニナル二三廿全日午後九時三十分留ノ味ノ甑ヲ出ス三回廻リテ

直ニ仕込其前ニ下桶式本ヲ四本ニ直ス仕込テヨリ仕込水ヲ汲ミ糶ヲ其前ニ入ル

能ク攪伴シ置ク廿七日正午大桶ハ一尺程泡方上ガル全午前九時割權ヲ入ル

全午後式時權ツキ全三時下桶式本ヲ大桶ニ打ツ下桶モ下ニハムシロヲ掛ケ置ク全

八時權ツキ少シ廿八日大桶ハ泡壹培ニナル時ニスツポン權ヲツク下桶五寸程位

泡上ガル少シ急グ時タスツポン權ヲツク廿九日モ全ジ廿日午前六時下桶一本打ツ泡ハ

七八寸程上ガル時ニスツポン權ヲ使ウ下桶モ泡四五寸上ガル廿一日朝五時頃口打

ヲナス之レハ不詳[?]不出故全日オニ泡ニナツタリ時ニ操リ上ゲ二月一日ハフツ切りニナ
ル時ニ操

リ上ゲ置ク熱ク具合午前仕込ト大同小異ナリ少シ抜ク二日所々ニカニ泡有リ

渋皮ニナル冷シ權シテ廻ル二日皆渋皮ニナリタリ冷シ權ヲ使ウ熱ハ五六度下ガル

四日渋皮ニナリタリ時ニ冷シ權ヲ使ウフツ湧ク五日モ然リ時ニ冷シ權ヲ

使ウ温度五十度位ニ冷メタリ氣候位ニ冷メル六日フツ冷湧ヲナス時ニ冷

權ヲ使ウ七日ズント冷メル時ニ冷シ權ヲ入へ切トリ

八日時二廻ル少シ醪面ニナリタリ午後三挺取ルスツカリ冷メル九日午前十一時醪

酏第六号仕込

検査済石数全午後二時ヨリ石 24 □ 32 醪出シ続イテ上げ槽終ル跡

明治廿六年拾二月廿八日午後九時三十分酏ノ甑ヲ出ス全夜一時床揉ミ廿九日

醪出シ大桶ヲカスルカサ三階待桶式本全八時ド蓋ヲ入ルへ切トリ

午後十一時三十分床返シ廿日午前六時盛り全午前八時荒仕事全十一時三

へ切トリ朝飯前掛ケ下ゲ朝メシ終ル半掛ケ午後三時ヨリ

十分伸仕事全午後二時三十分仕舞仕事間二積替アリ全夜十一時三十分

槽直シ直ニ掛ケ下ゲ全七時本掛ケ荒走り時ニ呑切ル入口ハ第十八号□壹石細十一日

出糴時二廻ル廿一日午後~~一~~二時二拾分前酏ノ味ノ甑ヲ出ス三回廻リテ夜食ヲナシ

午前三時三十分粕ムキヲナス続ヒテ上げ槽ヲナス侍桶ハ外出ス全日午後二時三十分杆

打ゴモリ式本ナシ全十二時三十分仕込仕事例ノ通り廿七年一月一日朝手元

入レ全八時掛ケ下ゲ入口満チタルニ由リ四尺第七号ニ清酒ヲ入ル杆入レ石四マデ仲ヲ見テ

二廻り全午後ヨリ酏摺リ午後八時又摺ル十時三十分全方終ル此酏摺リ

直ス大流シハカサ二階ニテ取り仕舞ニ又取ル荒走りナシ全十時三十分本掛ケ

水ヲ少シ加ヒテ追廻リヲナス半切十枚ニ合縮ス時ニ平權ニテ廻ル二日三日モ全シ

十二日午前九時頃槽直ニ全午後二時三十分本掛ケ十三日午前三十分ヨリ

四日午後八時壺台ニ合ス壺台巻キヲ巻キ附ケムシロヲ巻キ附ケ時二廻ル

粕ムキ之レニテ上げ切ル十四日午前十一時頃清酒検査済石数 21869 時ニ呑切

五日モ六・七八日モ全シ全午前六時三十分暖氣ヲ入ル全午後四時抜ク九日

ル十四日十五日モ呑切ル直ニコモヲナス十六日午前五時三十分折引ヲナス終ル直ニ折

暖氣休ミツヅラ蓋ヲナシ時二廻り全日検査モ有リ十日午前六時暖氣ヲ入ル

ヲ五挺程オスリ第四号醪ニ合併掛打桶ハ第四石細ニ引ク直ニ目張ナシ

置ク番ヲ三ツ程載セ置ク廿四日前四時頃ヨリ第拾貳号桶ニ貳番折

ヲ引クコミハリ下ゲヲナシ置ク

暖気ノ入レ有ル内蓋ハ反リ置ク少シ甘味ガ出テ来タリ(十一)日午前六時三十分暖気

入ル全午後四時三十分暖気抜ク甘ガ出テ来タリ(十二)日午前六時三十分暖気入ル全

午後四時抜ク(十三)日午前六時十五分暖気入ル全午後四時二十分抜ク全日ヨリ

少シブツト玉ガ出テ来タリ甘ガ充分張リテ来タリ(十四)日午前六時暖気

ヲ入ル全午後四時抜ク(十五)日モ暖気入ル壺本膨ラミシ方酸味出テ来タリ

泡ニナリテ膨ラミ来タリ一本ハ甘ガ八九分出テ来タリ(十五)日モ朝六時二十分暖気

入ル全午後四時二十分抜ク(十六)日午前六時十五分暖気入ル全午後四時抜ク跡ノハ壺杯

ニ膨ラム時ニ廻ル一本酸味ガ出テ来タリ(十七)日モ暖気入ルカニ泡ナリ全十一時頃暖気

壺本抜ク全夜八時上ゲル(十八)日モ暖気入ル全四時壺本抜ク十九日午前六時残り壺本

上ゲル誠ニ熱ガ張ル故時々廻ル残り壺本古カツタリ酏分スル時ニハ渋皮ニフツキリハ

半分位ナリ(十九)日フツキリガ出ル前二分ケタル(十八)日フツキリガ出ル先ツ酏ハ普通ノ酏

ナリ酸辛ノニ味ガ多分ナリテヨリハ玉ガニテブツト渋皮ヲ破ラザラヌ様ニ廻ル(廿)日モ

(廿)日全ジ廿一日(廿二)日全ジ

(廿二)日午後九時三十分添靴室入レ全十二時床採(廿三日)午後五時三十分床返シ全

八時四十分盛り全十二時荒仕事(廿四)日午前五時廿分仲仕事全十一時仕

五時

舞仕事間ニ積替アリ全午後出靴(仲靴)全五時時ニ攪伴シ置ク(廿五日)

午後三時添卸シ全八時三十分ヨリ仕込水ヲ汲ム靴ヲ入レ添イ揉ヲナス全九時廿分添

ノ靴ヲ出ス二度大急ギニ廻リテ仕込メシハ少シ掛ケタリ(廿六)日午前ノ内上ガル全午後二

時割權ヲ入ル添ハ添巻ヲ着セムシロヲ廻リニ掛ケテ置ク(廿四)日午後九時三十分添

靴

仲ノ靴ヲ出ヌ例ノ通り室入レ全十二時床採(廿五日)午後五時三十分床返シ全八時盛り

廿六日午前

全八時盛り

全十二時荒仕事全五時仲仕事全十時仕舞仕事間ニ積替アリ荒仕事ヨリ靴

蓋ノ積様ハ×ニナス蓋ハ一重段ニ二枚(廿五日)留靴ヲ入ル全十二時床採(廿六)日

午後五時三十分床返シ全八時盛り添仲ノ靴ハ添ハ八時二出靴仲六時ノ出靴留靴十

(廿七日)午前

二時荒仕事全五時仲仕事全九時三十分仕舞仕事間ニ積替有リ全午後五時

三十分出糶廿六日午後九時三十分仲ノ糶ヲ入ル全十二時床揉ミ廿七日午後九時三十分盛り

廿七日午後三時三十分二回目ノ添ヲ卸ス全八時仕込水ヲ汲ミ糶二枚直ニ入ル

第壹回目ノ仲ヲ全八時ニ大桶ニ入ル大桶十二号第壹回目ノ添ハ廿七日ニ少シ泡

ガ五寸程下桶ニ上ガリ居タリ仲ノ糶ハ廿八日午後六時四十分頃出糶廿七日午後

十時添仲ノコシキヲ出ス添ハ荒息ヲ抜ク直ニ六七枚仕込跡ニ廻リテ仕込メシハ

掛ケタルナリ直ニ蓋ヲスルムシロニテ包ム只掛ケ放シ廿八日午後二時割糶ヲ入ル全八

時糶ツキ仲ハ三廻リテ直ニ仕込テ仕込水ヲ汲ミ入レ糶ハメシノ前ニ入ル能ク攪伴ス廿

八日午前十一時三十分割ガイヲ入ル全午後二時抜糶ヲツク全八時又糶ツキ蓋丈ケ

ナシ置ク静ナリ留糶ハ廿七日午後九時三十分室入レ全十一時三十分床揉ミ廿八日午後五

時床返シ仲ノ糶ハ午前壹時三十分全六時仲仕事全十時三十分糶仕舞仕事

間ニ積替アリ廿八日午後十時留糶ハ盛り全壹時三十分荒仕事全五時三十分仲

仕事全九時三十分方仕舞仕事廿九日午後六時出糶廿八日午後十時留ノコシキ

ヲ出ス三廻廻リ夜食廻リ物ヲナシテ仕込直ニ仕込水ヲ汲ミ廿九日朝五時見ルニ皆ナ

上部ニメシガ上ガリタリ全午前十時割糶ヲ入ル糶ツキ午後二時ニ八時全午後九時三十分

仲ノコシキヲ出ス三四回廻リテ廻リ物ヲナシテ仕込ム糶ハ其前ニ入ル仲桶式本メと仕

込テヨリ

仕込水ヲ汲ミ入レ十三杯ヅツ卅日午前十一時割糶ヲ入ル具全上等大桶ハ二

三寸程泡ニナリタリ時ニスツポン糶ヲツク仲ハ卅日午後抜糶ヲ使フ全八時カイ

ツキ大桶ハ水泡ナリ卅日午後十時頃仕舞ノコシキヲ出ス下桶四本仕込テヨリ仕込

水ヲ汲ミ入レ能ク攪伴シ置ク卅一日午前十一時割糶ヲ入ル全午後二時抜糶ヲ

ツク全午後八時二番糶ヲツク二月一日午前五時三十分下桶式本大桶ニ打ツ大桶泡

四五寸程上ガル時ニスツポン糶ヲツク二日モ時ニスツポン糶ヲ使フ泡四五寸程三日午

前六時下桶式本打ツ泡口頭一杯ニナリタリ時ニ廻ル四日午前五時迄ハ四寸程泡有リ

少シ泡減シテ来タリ全九時頃口打ヲナス口頭七八寸ノ間三十分時間ニ一杯二格

別泡ハ濃クナリタリ時ニスツポン糶ヲツク全日ヨリ夜ハ泡番ヲナス五日朝ヨリ泡

番無シカニ泡ニナリタリ時ニスツポンガイヲ使ウ熱七十五六度追々泡減ジテ来タリ

日午前六時掛下ゲ全九時本掛ケヲナス是ノ醪ハ侍桶ニ入レテ渋皮壹寸程脹

六日夕方廻リ見ルノニカニ泡ニ寸五分程上がり居タリ熱ハ六十度見當時ニスツポン權

リ居タル故上ゲ槽ノ誠ニ困難ニテ有リタリ十五日午後八時三十分槽直シ十六日午

シテ廻ル七日午後八時見ルノニフツキリ上等出シ居タリ時ニ繰リ上ゲル熱減少シ六

前四時粕ムキ続イテ残リノ醪ヲ上ゲ袋有リ丈ケ午後六時榘入レ全十二時掛ケ

十七八度位八日午後五時廻リ見ルノニフツキリ九分渋皮一分位ナリ廻リテ直ニ二十分程

下ゲ清酒ハ第十五号ニ入レ切レザル故第十八号細^ヲニ入ル荒走りナシ十八日午前貳時本

徑テ見ルノニ渋皮一寸五分位上がり居タリ時ニ廻ル熱度ハ二三度減シテ来タリ九日

掛ケ全九時三十分槽直シ全午後二時本掛ケ十九日午前三時粕ムキ之ニテ終ル

午後

午前九時見ルノニ渋皮四分フツキリ六分位有リ全八時頃見ルニ渋皮七分フツキリ三分

粕ハ皆一緒ニ成シコモデ蓋ヲナシ桶蓋ヲナス清酒ハ時ニ呑切ル廿一日廿二日モ時々呑切

位ナリ熱度五十五度位ナリ十日ハ渋皮ニナリタリ少シフツキリ有リ時ニ繰リ上ゲ置ク熱

廿三日廿四日廿五日廿六日廿七日廿八日モ全シ三月一日モ全シ一日六七〇ツツ呑切ル二日午前四時三十分ヨリ

度五十度位十一日夜見ルニスツカリ渋皮ニナリタリ熱ハ追々減ス渋皮七八分位厚

折リ引ヲナス第拾七号入口ニ引ク全九時折ヲカスル折引桶ハコモバンヲナシ置

サ有リ時々操リ十分バカリクリ上ゲ十二日渋皮熱誠ニ無シ時ニ廻ル十三日モ然リ

ク折ハ四斗程有リ各壺台ニ入ル時ニ呑切リタリ第四号桶ニ三月二日壹式番折リ引ク折

渋皮少シ減ジル時々冷シ權ヲ使ウ十三日午前壹時へ切トリ十四日午前十時

ハ少シ有リタルノミ

醪検査済続イテ上ゲ槽ヲナスカサ三階袋皆ナ上ゲル終ル残リノ醪出シ跡

醪石数貳拾四石六斗九升三合

清酒石貳拾三石〇四升三合

カスル午後ヨリ仕込桶ヲ外出ス入口桶第十号十九号細全午後十二時杆入レ十五

廿七年二月廿三日検査済

配仕込 番号	掛仕込 番号	添仕込 月 日	白米 総石数	汲水 総石高	一甑二対スル 白米石高	検査済 清酒石高	検査済 醪石高	粕 目方	白米一石二対 スル醪歩合	醪一石二対ス ル清酒歩合	白米一石二対 スル粕歩合
1	壹	明治・月・日 26.12.20	石・斗・升 15.10.0	石・斗・升 15.10.0	石・斗・升 2.10.0	石・斗・升・合 21.5.9.5	石・斗・升 24.3.5.4	㍻百十目 128600	斗・升・合 612強	斗・升・合 886強	㍻百十目 8520弱
2	貳	26.12.24	15.10.0	15.10.0	2.10.0	21.5.5.7	24.6.9.3	129300	635強	873強	8560強
3	参	27.1.13	15.10.0	15.10.0	2.10.0	21.9.7.1	25.0.9.8	129500	662弱	876弱	8580弱
4	四	27.1.17	15.10.0	15.10.0	2.10.0	21.9.4.0	24.8.7.0	130800	647強	882強	8670弱
5	五	27.1.21	15.10.0	15.10.0	2.10.0	21.8.6.9	24.5.3.2	129300	625弱	891強	8570弱
6	六	27.1.25	15.10.0	15.10.0	2.10.0	23.0.4.3	24.6.9.3	129000	635強	933強	8540強
6	6	自26.12.20~ 至27.1.25	★90.60.0	90.60.0	12.60.0	★131.9.7.5	148.2.4.0	776500	平均636	890強	8570強

之レ表中皆ナ検査簿中ヨリ抄出 仕込詳細ハ仕込帳ニ有リ

表1 (3) 明治廿六年度造酒一覽表 (明治26年度醸造日誌の表を元に作表)

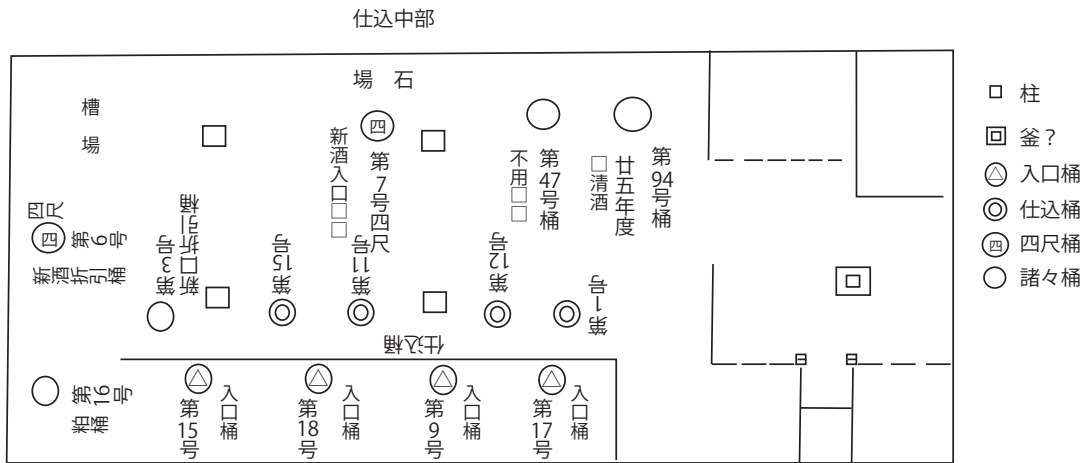


図1 仕込中桶据及ビ諸器械製置法夏桶諸器械据置ノ事
(明治26年度醸造日誌の(5)桶遣法及び火入夏守ノ部より作図)

新古 区別	種目	積下月日	掲立月日	玄米石高	白米石高	糠之数	玄米嶋耗歩 合	白石4石二対 スル糠歩合	引取日	搦人姓名
新米	近江 320小ナラノ	年・月・日 26.1.27	年・月・日 26.2.27-28	石・斗・升 6.0.0	石・斗・升 5.8.0	石・斗・升 十㍻目 2.0.0	割・歩・厘 3.3強	割・歩・厘 1.3.3	年・月・日 26.12.2	散人 鉄五郎
新米	近江	26.12.8	26.12.10-11	4.0.0	3.9.4	十九㍻七百目	1.5	1.0.0	26.12.13	全人
新米	雑種	26.12.8	26.12.10-11	4.0.0	4.0.0	2.0.0	0	1.0.0		
新米	雑種	26.12.13	26.12.18-19	8.0.0	7.6.2	2.0.0	5.3弱	1.0.0	26.12.19	全人
新米	近江	26.12.15	26.12.16-17	1.6.0	1.5.8	五㍻七百 3.0	1.3弱	1.2.5	26.12.20	全人
新米	雑種	自26.12.19 至27.1.30	全上	7.5.5	7.3.4	貳百又貳百目 不詳	2.7弱	1.0.0	26.12.20 27.3.15	鉄五郎
新米	雑種									
一種	三種	自26.2.27 至27.1.30	自26.2.28 至27.1.30	99.1.30	96.3.9	㍻百目 2593	平均235	四百ニ付拾㍻七 百六十目当?	自26.1.15 至27.3.5	貳人

表2 (4) 明治廿六年度造酒元料掲立概算表 (明治26年度醸造日誌第壹号より作表)

四. 白子小学校に寄贈された資料



写真9 名入の徳利・おちょこ等



写真6 長嶋酒造所酒蔵とレンガ煙突



写真10 日本醸造協会誌一部
(大正7年版～昭和5年版)



写真7 長嶋酒造所のラベル



写真11 陶器製2斗樽



写真8 煙突レンガ

五. まとめ

今回この様な地域の酒造り資料が発掘できたのは、何よりも蔵のご当主である柳下稔氏の文化財に対する深い造詣と、地域・学校への信頼に依拠した寄贈によるものに他ならず、紹介して下さった吉田武司氏お二人に衷心よりお礼を申し上げます。

明治期の古文書は、カナ混じり文で江戸期の地方文書より読み取りは容易と安易に考えていたが、旧字体や酒造りの知識のない私にとつてはあまりにも難解で、文中不明解な文言や□が多くなったことをお許し願いたい。特に酒造りの専門用語や明治期の言葉遣いなどに誤りがあると思われる。

また、今回公表に至らなかった残りの章や明治二四年、二五年期の醸造日誌等についても今後読解、公表しなくてはと考えている。郷土の歴史や酒造関係の発掘調査に堪能な方のご助力を切に願うものである。

本稿をまとめるに当たり、白子小学校並びに和光市教育委員会に感謝するとともに、ご協力頂いた安井翠氏、木下希美氏に厚くお礼を申し上げます。

【参考文献】

坂下公民館 一九八一 『坂下の歴史』資料 明治、大正期の坂下を語る座談会のまとめ』

坂下公民館協力委員会

新潟県教育委員会 一九七八 『越後の杜氏と酒男』 無形の民俗文化財記録第三集 新

潟県教育委員会

吉田元 二〇一三 『近代日本の酒づくり 美酒探求の技術史』 岩波書店

和光市教育委員会 二〇〇四 『和光市建造物 長泉酒蔵・長屋門・代官屋敷調査報告書』

和光市のむかし第十二集 和光市教育委員会